



# RMC九州シリーズ第4戦

## レースレポート

大村湾サーキット（長崎県） - 2016年7月10日-ドライ⇒レイン

Mini MAX									
参加：11台 大村湾									
順位	No.	ドライバー	Age	出身	チーム	ID	シャーン	TT	予選
1	4	河野 陽夏人	11	福岡	FLORISSA	JP4257	TONY KART	3	1
2	3	清水 啓伸	11	長崎	トレンタクワトロ九州	JP4725	CrocPromotion	1	2
3	2	本田 龍史	13	熊本	FLORISSA	JP4772	KOSMIC	4	3
4	10	横江井 悠陸	11	愛知	LUCE MOTOR SPORTS	JP4598	TONY KART	5	4
5	8	立川 太一	11	愛知	Ash	JP4483	KOSMIC	8	6
6	6	河野 快貴	13	福岡	AAAAMS	JP4973	STORM	2	11
7	12	岸塚 洋星	12	沖縄	LUCE MOTOR SPORTS	JP4678	TONY KART	10	8
8	9	藤原 優汰	10	大宮	K-TEC with びいたまばん	JP4667	TONY KART	6	5
9	13	山下 大輔	11	大宮	LUCE MOTOR SPORTS	JP4767	TONY KART	9	9
10	11	岸塚 昌雄	14	沖縄	LUCE MOTOR SPORTS	JP4775	TONY KART	DNS	10
11	5	牛島 Reece	13	福岡	AAAAMS	JP4970	KOSMIC	7	7



Micro MAX									
参加：8台 大村湾									
順位	No.	ドライバー	Age	出身	チーム	ID	シャーン	TT	予選
1	10	横江井 悠陸	11	愛知	LUCE MOTOR SPORTS	JP4598	TONY KART	5	3
2	5	水上 啓唯哉	10	福岡	AAAAMS	JP4832	ZANARDI	1	1
3	7	藤原 龍大	8	京都	びいたまばん	JP4768	TONY KART	3	2
4	4	渡 勇貴	9	福岡	FLORISSA	JP4831	KOSMIC	2	4
5	15	田中 悠希	7	大宮	K-TEC with びいたまばん	JP4958	TONY KART	6	6
6	9	栗山 正輝	10	兵庫	チームアガオ	JP4955	ART	DNF	7
7	6	高野 可楽斗	8	大分	FLORISSA	JP4771	TONY KART	4	5
8	2	藤原 龍空	7	福岡	AAAAMS	JP4965	CRG	7	8

今回からは舞台を変え、長崎県の大村湾サーキットでの開催。サマーフェスティバルということで関西や中部地方から遠征組みの参加によって参加台数も大幅に増えたレースとなった。

コメント：ミニMAXクラス

河野選手はTTで11台中2位を獲得。予選のスタートでフロントローでのスタートを獲得した。予選では接触によりマシンを壊しリタイヤとなった。決勝は追い上げを見せるものの及ばず6位フィニッシュ。トップグループと同等のスピードはついてきたのでレース次第で上位は見えてた。

牛島選手もTT、予選は7位とまずまず。決勝はミスが重なり順位を落としたが、次回までに課題を克服できれば、上位も見えてきました。

(河野選手BestTime：43"556 / 牛島選手BestTime :44"313)

コメント：マイクロMAXクラス

水上選手はTTでは後ろを0.3秒も離しポールを獲得。予選も同様のスピードで2位以下をぶっちぎりトップでゴール。決勝では雨によりコンディションが変わり、マージンがなくなった。ファステストは獲得するものの、2位の選手よりパスされ惜しくも、前回同様2位でゴール。

服部選手は初めての大村湾サーキットでのレースを無事に完走。走りにキレが見えてきたのでトップとの差が縮まるのも間もなくかと思う。

(水上選手BestTime：45"986 / 服部選手BestTime :38"382)

スポンサー様（敬称略、順不同）：

EX トランスポート K's FREE UP 上安建設運輸 山崎技建 弘恵工業  
RISE 川畑技建 KUNI.光 NET 中山総業 蓮明建設 RED POND.com

KT GARAGE

Geoglyph. ENT

AONE

レースレポート

河野 快音

7/10(日)  
大村湾  
サーキット

今回は初めて、大村湾サーキットでレースをしました。  
TT、予選レースで失敗が、あつて悔しかたけど、この失敗を  
なおせば1位になれる自信ができました。

Best time

練習TT 全体タイム2位

43"556  
S1 10"17  
S2 17"48  
S3 15"90

2位/time 43"556 (35m) S1 10"17 2 17"48 3 15"90  
+Rpm 12.055 56.618 ス7°ロケ 空気圧 フロント リア  
-Rpm 5.437 6.735 12x75 0.75 → 0.9 : 0.87  
マシンも調子がよくてセッティングも走りやすかったけどTTで  
前のカートと話したり譲ったりしてアタックが中々できず、2位  
でした。またまたもっと攻められる所もあって悔しかったです。

Rpm  
+12.055  
-5.437  
6.618  
ス7°ロケ  
12x75  
空気圧  
0.75 → 0.9  
0.87

予戦 全体タイム2位 5周/10周

1位/time 43"61 (41周) S1 10"23 2 17"48 3 15"90  
+Rpm 12.165 6.735 ス7°ロケ 空気圧  
-Rpm 5.427 6.735 12x76 0.8 → 0.9

スタートでぶくれて4位にあつて、3位に上がろうと抜こうとする  
がかわされて接触しフロントスポイラーがとれて、オレンジボ  
ル旗が出されワイア。初のリタイアでした。

決勝 全体タイム2位 10周/10周  
フロントスポイラーを変えた

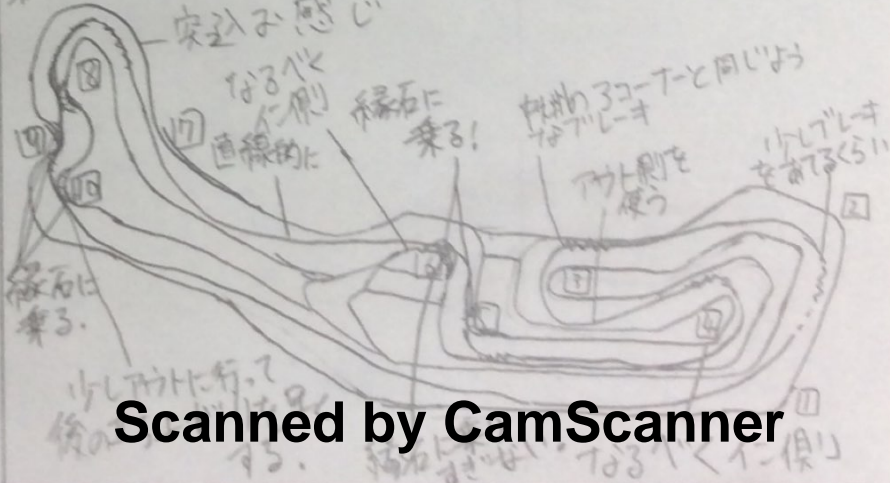
6位/time 48"49 (7/10周) S1 19"60 2 17"55 3 11"34  
+Rpm 11.750 6.244 ス7°ロケ 空気圧 リアシートスライ  
-Rpm 4.506 6.244 12x78 1.0 → 4.0 : 4.0  
フロントスタビを  
はずした。

まるで晴の目を走っているような感じで、はずした。  
とても走りやすかった。スタートは少し失敗したけど、ど  
んどんおい上げられることができて、5台抜いて6台  
目を抜こうと思つて並んだら、幅寄せされて、スポイラー  
カートにはさまれ、ついでに村ながらストレートを走つては  
なとかたえました。

まとめ  
今日はTT、予戦、決勝と失敗が  
たくさんあり速さはあって、勝てるレ  
ースは、たけど残念だ。今回は  
事が今後できるように自分の満足でき  
るレースにするため、TTのしかた、レ  
ースの運び方をしっかり考える。

大村湾サーキット  
全長912m 高低差:4.7m  
最長ストレート:120m セクター:3  
幅:8~10m コーナース:4  
最大傾斜角度:3.5%

次回の目標  
レースでは、TTのしかた、予戦、決  
勝のスタートをできるようにして満  
足できるタイムがたてるようになる。  
練習は自分に合ったセッティングや  
走り方を考え直したりして、自己タイム  
をよんで人のけしていく。



TTのしかた  
抜くなら抜く、  
抜かせるなら抜かせる。  
何れも何周か、何分か  
を考えて、何回アタ  
ックするのか何周目に  
アタックするかを考  
える。  
アタックする前の周に  
前のカートとすい  
人間を開かせて  
おいて、前のカートに  
おいつくような感  
で走る。

予戦・決勝の  
スタート

1位の時は2位の人  
がついてこれないよ  
うなうまいタイミング  
にアクセルを開閉す  
る。例えば、イエロー  
をこえてアクセルをす  
ずついれてスタートラ  
インの前で、減速して、  
いきなりアクセルをい  
れていくなど、ついて  
るのが難しくする。2位  
以下の場合には1位の  
人がどうスタートする  
のか予選を見て1位の  
人のアクセルをよく見て  
スタートする。

## RACE REPORT - Reece Ushijima

RACE DATE: 7/11/2016

VENUE: Omurawan Circuit, Nagasaki

CONDITIONS: Rainy

FINISH: 11<sup>th</sup> out of 11<sup>th</sup>

I lost 3 positions because I was going slow and then while trying to overtake I hit him and we both lost positions.

LAP TIMES:

Winning Time in MiniMax: 43.632

Difference: 0.681

My Time: 44.313

Junior Max time = 42:915

KART MAINTENANCE:

We changed to a faster chain for the rain. We also changed the spark plug. Added weights to wheel to balance the tires.

SUCCESSES:

Did good in qualifying (17<sup>th</sup> place).

Improved cornering in 6 & 7, 10-12.

AREAS FOR IMPROVEMENT:

More speed in the rain.

Overtaking technique.

COACH'S INSTRUCTION:

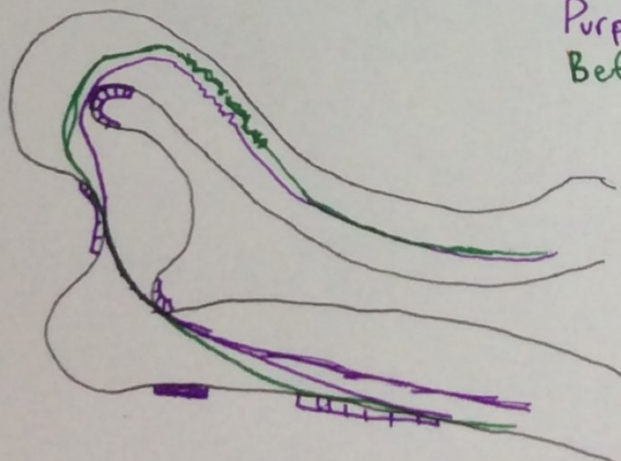
Instead of going fast around a corner and not hitting the apex, brake harder and make sure to have a good line.

PRACTICE PLAN:

Practice overtaking with Yoshito.

More practice in the rain.

TRACK NOTES:



Purple: now  
Green: Before

# レースレポート

Date

前日は大木わんサーキット

タイヤの目がなくておもしろいのはしりができませんでした。

前日のタイム  
47" 002

前日の目標タイム  
46" 500

目標タイム  
45" 980

タイムトライアル

タイヤはせろちうで車もよくて45秒台にはいって、自分一人だけ45秒台を1位のタイムでした。3コーターのブレーキもよく、5、6コーターはたれよりまはがりはしりがうまくいきました。

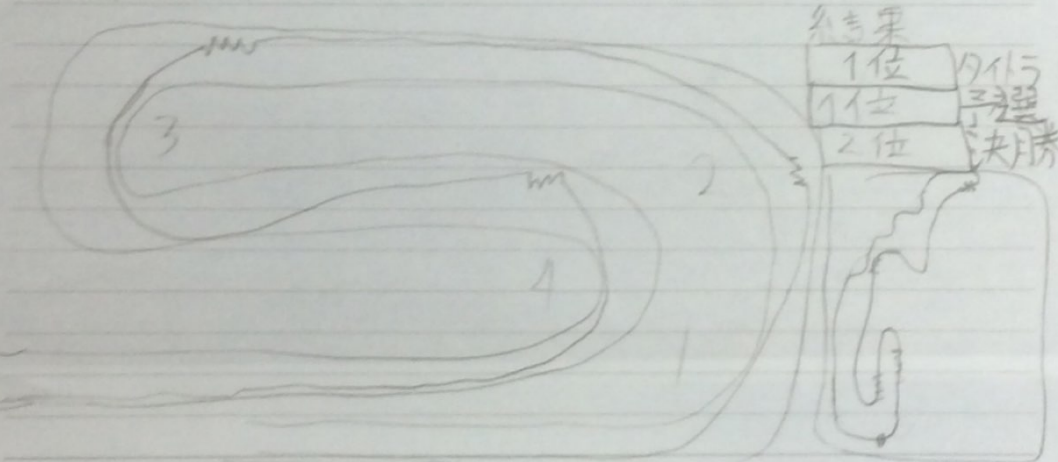
予選

予選はスタートがうまくいって、はしりもタイヤよりもよくてまた45秒台でした。ブロックもせずはしっていたらいつのにかめちくちうにちぎれてしまったので、予選も1位でした。

決勝

決勝もこのままだけは「かてるだ」だけど雨がふってきまして、3、2位のカーが雨がふってプレッシャーをかけた状態で4コーターをミスしてしまいました。3、2位のカーをさされてぬかれてしまいました。最周ラップの最後のコーターで自分かインをさしました。でクロスラインをかけた2台もぶつかりました。結局かちやられコースアウトしてしまいました。結果は2位でした。

ほしくかにかたな



Date

わかる、た戸

わかる、た戸はプレッシャーをかけた状態でミスをしてしまった戸すくし、うちうしてなかつた戸

コンゴのかたがい

RMCのチャンピオンになるために、はい練習する。九州ツリースのチャンピオンになるために、レースの前日の時わかる、た戸を直す。雨